

～国内 PR アワードの最高峰「PR アワードグランプリ 2020」～
自社主体事業の「にほんもの/NIHONMONO プロジェクト」のほか、
「分身ロボットカフェ DAWN ver.β」「肩にかけるおまわりさん まもってトート」の
合計 3 プロジェクトがシルバーを受賞！



株式会社サニーサイドアップ（東京都渋谷区、代表取締役社長：次原悦子）が PR を手掛けた「にほんもの/NIHONMONO プロジェクト（事業主体：サニーサイドアップ）」、「分身ロボットカフェ DAWN ver.β（事業主体：株式会社オリィ研究所）」、「肩にかけるおまわりさん まもってトート（事業主体：本田技研工業株式会社）」の合計 3 プロジェクトが、公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会が主催する「PR アワードグランプリ 2020」において「シルバー」を受賞しました。

「PR アワードグランプリ」は、公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会が主体となり、秀でた成果を残した PR・コミュニケーション活動の事例を表彰する PR アワードです。近年、世界的にも「パブリックリレーションズ」の概念が重要視されていることを受け、事業会社やエージェンシー（PR・広告代理店）の垣根を越え、さまざまな企業・団体が応募。PR・コミュニケーション領域におけるプロフェッショナルによる選考に重点を置き、“国内 PR アワードの最高峰”と呼ばれています。

今年度は、エントリー総数 79 件の中から「グランプリ」として 2 プロジェクト、「シルバー」として 7 プロジェクトが選出。当社が受賞した 3 プロジェクトにおいても、社会全体の意識・行動変容を促し、パブリックリレーションズの新たな可能性を見出した点などが評価され、受賞に至りました。

今後も当社では、「たのしいさわざをおこしたい」というスローガンのもと、人の可能性や未来に希望を感じさせるプロジェクトやムーブメントを世の中に発信してまいります。

受賞案件の詳細は次項の通りです。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社サニーサイドアップグループ 広報担当：奥山（080-4170-8689）、河村
TEL: 03-6894-3232 Email: koho@ssu.co.jp

■にほんもの/NIHONMONO プロジェクト

エントリー会社：株式会社サニーサイドアップ

事業主体：株式会社サニーサイドアップ

元サッカー日本代表・中田英寿氏が2009年から始めた日本全国47都道府県をめぐる旅。約2,000カ所を越える地域を巡った旅の中で、同氏は各地域固有の伝統芸能や文化・ものづくり（工芸）・食（農業・漁業）の魅力を肌で感じたと同時に、伝統文化産業の情報発信が十分ではない現状を目の当たりにしました。

「国内外のより多くの人に日本の伝統文化の魅力を知ってもらい、伝統文化産業の発展を支えられないか」。そうした思いのもと、日本の伝統文化の情報発信を通して、“伝統文化の担い手と顧客を結ぶ”プロジェクト「にほんもの/NIHONMONO」を2020年に本格始動。オウンドメディア、リアルイベント、ECサイトの構築を組み合わせ、顧客（消費者・支援者）と伝統文化の担い手をさまざまなタッチポイントで繋ぐ“メディアプラットフォーム”を構築。パブリックリレーションズの力を通じて、伝統文化産業の情報発信の仕組みを根本から変革したプロジェクトとなりました。



■分身ロボットカフェ DAWN ver.β

エントリー会社：株式会社ADKクリエイティブ・ワン/株式会社サニーサイドアップ

事業主体：株式会社オリィ研究所

難病や重度の障害で外出困難な方が分身ロボットを操作して接客を行う「分身ロボットカフェ DAWN ver.β 2.0」は、2019年10月に都内にて期間限定で展開。

同プロジェクトを手掛ける株式会社オリィ研究所が掲げた「コミュニケーションテクノロジーで人類の孤独を解消する」というメッセージを広く発信し、未来の“新しい働き方や生き方”を発信したプロジェクトとして多くの注目を集めました。



■交通事故から子供を守れ 肩にかけのおまわりさん まもってトート

エントリー会社：株式会社博報堂

事業主体：本田技研工業株式会社

「Safety for Everyone」をスローガンに、道を使うすべての人が安心して暮らせる社会をめざし、クルマそのものだけでなく、さまざまな視点から「安全」を考えるHondaは、少しでも子どもたちの交通安全に役立てればとの思いから、肩にかけのおまわりさん「まもってトート」を制作しました。

肩にかけのおまわりさん「まもってトート」は、暗闇で光るおまわりさんの制服を見るとドライバーがハッとして減速する心理に着目し、交通整理をするおまわりさんの制服をモチーフに、クルマのライトが当たると光る“反射材”をあしらっています。まるで“おまわりさん”のように子供たちを見守ってくれる存在になってほしいという想いが込められています。

